

2008年2月13日

インド共和国に新たな空調機器生産拠点を設置 成長著しいインド市場への業務用空調機器の供給力強化

ダイキン工業株式会社（本社：大阪市、以下ダイキン）は、子会社のダイキンエアコンディショニングインド社（本社：ニューデリー、2000年4月設立）を通じ、2008年2月12日、新たな空調機器生産拠点設置を目的として、インド共和国ラジャスタン州ニムラナ工業団地内に工場用地を取得しました。

新工場は、約37億円を投資し、今春の着工、2009年3月の生産開始の予定です。同工場ではまず、マルチタイプの業務用空調機およびチラー（大型空調熱源機器）の製造を計画しており、市場ニーズにマッチした製品仕様への対応や供給のリードタイムの短縮など、インド空調市場での競争力強化が狙いです。将来的には、南西アジア・中東・アフリカへの製品供給も視野に入れていきます。また、同工場敷地内に空調製品の据付工事・試運転・アフターサービス業務などの作業技能の向上を目的とした研修センターを設置し、より一層の品質およびサービスの向上を目指します。

インド空調市場は2007年度1,100億円規模、空調普及率は2%未満と見ています。近年は経済成長に伴い、事務所ビル、大規模商業施設や空港の改修・建設等の大型プロジェクトが急増し、2010年には空調需要は2,000億円を超えると予測しています。

現在は、ダイキンエアコンディショニングインド社が空調機器を輸入販売し、業務用高級空調市場において高シェアを獲得、ダイキンブランドを確立しています。国内の主要都市に営業拠点をもち、2007年度は約90億円の販売を計画しています。

2006年のダイキンのOYL社買収により、昨年からはマッケイブランドのチラー（大型空調熱源機器）を扱うアプライド事業部を新設し、空港等の大型物件市場への参入を本格化しました。今後大きく成長が見込まれるインドの業務用市場、大型プロジェクト市場における更なるシェアアップを図り、インド新工場が本格稼動する2010年度には300億円を超える販売を目標としています。

【新工場の概要】

1. 所在地 : インド共和国ラジャスタン州ニムラナ
2. 投資額 : 約37億円
3. 敷地面積 : 16万平米
4. 生産開始時期 : 2009年3月
5. 生産品目 : マルチ型業務用空調機（VRV）、
大型空調熱源機器（空冷・水冷チラー）
6. 生産能力（年間）：VRV20千台、チラー1.8千台

【ダイキンエアコンディショニングインド社の概要】

1. 社名 : DAIKIN AIRCONDITIONING INDIA PVT.LTD.
2. 所在地 : インド共和国ニューデリー市
3. 資本金 : 約4億円
4. 出資比率 : ダイキン工業100%
5. 設立 : 2000年4月
6. 事業内容 : 空調機器の製造販売
7. 従業員 : 230名（2007年9月末）
8. 売上高 : 約90億円（2007年計画）